

学校通信



◀ 文化発表会を行いました。 ▶

10月22日(金)の午後に、文化発表会を行いました。新型コロナウイルス感染防止のため、2年前まで行っていた地域に開かれた文化祭はできませんでしたが、美術部の作品や授業での作品・取組内容の掲示物等を、10月18(月)から「文化週間」として展示しました。生徒たちも展示された作品や掲示物を、毎日の生活の中でゆっくり見れていたようです。展示の内容としては、美術部の「陶芸品」「藍染」「ポスター」「風景画」等や、「絵文字」(1年美術)、「藍染体験」(1年家庭科)、「お手伝いレポート」(1年家庭科)、「英単語・熟語・文法」(1年英語)、「日本の地域講座」(2年社会)、「タービンレポート」(2年技術)、「地域食材を使ったレシピ」(2年家庭科)、「風景画」(2年美術)、「単語でお絵かき」(2年英語)、「福津の仕事人、体験の感想」(2年総合)、「モマ笛」(3年美術)、「自画像」(3年美術)、「オリンピック新聞」(保健体育)、「My best book」「POP祭り」(図書委員会)、夏休み自由研究(理科)、体育祭の活動の様子、全クラスの学級旗の原画、等です。また、生徒会役員は、自分たちで考えたクイズ(学校や地域に関する内容10問)を、校内の廊下や壁に貼り、全校生徒が展示を見ながら、この一週間、貼りだされたクイズを見つけて答えを考えられるように工夫していました。文化発表会の中で、文化委員長から答えが発表され、とても盛り上がっていました。「津屋崎中学校は創立何周年か?」、「津屋崎の避難所の数は?」などの問題で、問題の内容も貼りだす場所も、よく考えられた良い企画でした。文化発表会では、生徒会のダンス、クイズの答え、英語スピーチ(代表の1年生:中島七海さん、荒川七海さん、3年生:ハワース麻椰さん)、吹奏楽部の演奏、展示作品の紹介、全校生徒で4つのブロックごとに取り組んだモザイクアートの作品が披露されました。吹奏楽部の演奏では、曲にあわせて手拍子で盛り上がり、演奏後には大きな拍手がおこっていました。モザイクアートの披露では、一人一人が塗った120枚の紙を貼りあわせて出来た大きな絵が、体育館の2階から広げられると拍手や歓声がおこっていました。

学習・文化委員長:毛利慧成さんより

みなさん文化発表会おつかれさまでした!!体育祭が終わり、短い準備期間での発表会でしたが、みなさんの協力によって大成功しました。モザイクアートも展示物もみんな真剣にしてくれて、感動しました。3年生は、きりかえて、受験勉強を頑張りましょう。1・2年生は来年、またあるので、今年よりもいい文化祭をつくれるように頑張ってください。本当にありがとうございました。

学習・文化委員長:末廣葵子さんより

体育祭が終わり、たった2週間という準備期間の短さに、ちゃんとした文化発表会ができるのかどうかと、不安を抱えながらのスタートでした。しかし、モザイクアート、英語スピーチ、吹奏楽部の演奏、各展示など全校一丸となった取り組みの結果、記憶に残る文化発表会となりました。コロナ禍の今、このように立派な文化発表会が行えたことに感謝したいと思います。

【↓:文化発表会の様子、美術部の展示作品】



↑ 3年生美術「モマ笛」生徒作品

【↓:文化発表会の様子、吹奏楽部の演奏、生徒会のダンス、英語スピーチ、モザイクアート】



モザイクアートは、生徒一人一人が1枚のA3用紙の1cmマスに、マジックで、決められた色をぬり、体育祭のブロックごとに一人一人がぬった120枚の紙を貼り合わせて絵を描いています。オレンジブロックは「花火」、緑ブロックは「オリンピックソフトボール」、青ブロックは「津屋崎人形」、黄ブロックは「山笠」を描きました。一つの作品は、10×12の120枚を貼り合わせ、3×4メートル以上の大きさになります。



【←モザイクアート取組の様子】



【←学習文化委員長終わりの挨拶の様子】